

## 既存商品の問題解決のために TRIZ を活用して見えてきた効果と課題 ～据置き手すりの問題解決を例として～

宮原 麻衣(オーエム機器株式会社)

### 概要

近年、当社は高齢者向けの福祉用具の引き合いが増えている。社員心得のひとつ「お客様の想いを形にしよう」をモットーに販売メーカー様のご要望を形にし、従来技術を活かす方法で開発に取り組んできた。しかし、中には売り上げが伸び悩む商品もある。

そこで、使用者のニーズをしっかりと捉え、新たな発想で実際に福祉用具を使用する高齢者の方や、その生活を支えるご家族の方、およびレンタル業者様にとってもよりよい商品を販売メーカー様に提案し、売れる商品を開発していきたいと思い、QFD・TRIZ を活用し、まずは既存商品の問題解決に取り組んだ。

活用成果について QFD・TRIZ を活用して創出されたアイデアの具体例も交えながら、我々が感じた活用効果や目標、より活用するための課題を説明する。

### 内容説明

#### 1. 高齢者向け福祉用具の引き合い増加の背景

わが国の平均寿命が伸長したことにより、高齢になっても住宅生活を送る人が多くなっている。

介護が必要となってもできることなら住み慣れた住宅で生活を送りたいと希望する人も多く、また福祉施策が施設から住宅支援へと変わってきたことにより、在宅での生活が重視されるようになってきた。

#### 2. 目的

商品開発にあたり販売メーカー様のご要望を形にするという受け身ではなく、福祉用具を使用する目的をしっかりと捉え、実際に福祉用具を使用する高齢者の方や、その生活を支えるご家族の方、およびレンタル業者様にとってもよりよい商品を販売メーカー様に提案し、売れる商品開発をしていく必要があると考える。

そのためにまずは既存商品の問題解決に取り組む。

#### 3. 具体例

既存商品である「据置き手すり」(図1)を例にQFD・TRIZを活用し、解決したい課題はなにか?問題を起こしている原因はなにか?問題を解決する方法はなにか?と問題解決に取り組んだ活動内容と創出された具体的なアイデアやコンセプトを交えながら、QFD・TRIZを活用して効果があった点や活用するのに苦労した点などを説明する。

#### 4. 発表内容

- 1) オーエム機器株式会社の概要
- 2) 既存商品の説明とQFD・TRIZの活用目的
- 3) QFDによる既存商品のニーズと課題の明確化
- 4) 既存商品の課題の整理
- 5) 課題の原因分析

#### 6) アイデア出しの結果①

アイデア出しのポイントやTRIZによるアイデア出しのツール毎によるアイデア出しの結果を具体例を交えながら説明する。

#### 7) アイデア出しの結果②

TRIZを活用したからこそ創出できたアイデアを紹介する。

#### 8) アイデアの結合

#### 9) 商品化に向けた課題の整理と評価

#### 10) QFD・TRIZの活用成果

我々が感じた効果や活用するのに苦労した点、より活用していくための課題を説明する。



図1. 据置き手すり